

2109年6月24日(月)

[報告]

SGH DR3による校内防災学習の計画・進行、第1回Zoom会議

1 テーマ

「震災(Disaster)・復興(Reconstruction)・減災(Reduction)・レジリエンス(Resilience)の担い手となる」

2 防災学習プログラム 6月20日(木)

- (1) 1年生 東灘区ハザードマップづくり(土砂災害、洪水、津波)
- (2) 3年生 減災カードゲームを使った対応と応急処置のシュミレーション
- (3) 2・4・5・6年 「クロスロード」 ←DR3と事前に打ち合わせした正副委員長が進行

設問1 「津波警報発表時に沿岸部にある自宅に家族のために戻るか」

設問2 「救急搬送される負傷者を撮影するジャーナリストを放置するか」

※6年生は9つの設問からクラスで選択



正副委員長との事前打ち合わせ



1年と3年はDR3が進行



1年 災害別に白地図に色分け



3年 ラップやハンカチで手当



2年 クロスロードは委員長が進行

3 Zoom-Zoom会議※のプログラム 進行：多賀城高等学校生徒会 6月21日(金)

- 自己紹介
- ① 各校の研究活動計画の確認
- ② 本校防災学習の報告
- ③ その他

※Zoom-Zoom会議は宮城教育大学が進める「システム使用による変容・影響の調査研究」に協力し、指導を受けて月1回実施。 機材はNECネットエスアイより貸与・サポート。